

読書バリアフリー研究会 アンケート回答 (2015\_05\_31 大阪会場)  
 ~みんなに読む楽しさを伝えよう~

参加者 71、アンケート回収 65

1. この講座をどちらでお知りになりましたか。

新聞・雑誌	0	
ちらし・DM	36	
友人・知人の紹介	11	
ウェブサイト・ブログ	7	当財団 2、Facebook 1、なんとカンファレンス 1
メーリングリスト	3	日本図書館協会 1、LD 1、NaD の会 1
その他	7	図書館 2、社内情報 2、視社協の掲示板 1
未記入	1	
合計	65	

2. 今回の講座の満足度をお聞かせ下さい。

満足	やや満足	やや不満	不満	未記入
37	23	3	0	2

その理由をお聞かせ下さい。

満足の理由
<ul style="list-style-type: none"> <li>・知的障害があっても、1人1人に本の面白さ楽しさを教えておられる事に感激しました。私は病気の子とも接しながらお話し会に参加しておりますので、本日は大変勉強になりました。</li> <li>・さまざまな障害がある子どもたちへの読書支援をこんなにも熱心にされていることを知ることができました。知識基盤社会における社会参加、生きる力につながることを目指していることは、多くの人、社会に知っていただけるといいと思いました。本の力はやっぱりたいしたものですね。けれどもそのまま伝えることのむずかしさを持った子の多さを知り、バリアフリーは必要だということがよくわかりました。</li> <li>・特別支援学校での最新の DAISY の活用方法、環境の整備の方法を知ることができました。読書を楽しむことをベースに授業での活用方法を知れてよかったです。特別支援学校では、あたりまえに行われている配慮なども、一般校の特別支援学級では難しいことも多いです。今日の講演の中から、使えること、活用できることがあり、大変参考になりました。</li> <li>・多様な読者スタイルについて聞いたので有意義だった。</li> <li>・支援学校の現場で、先生方の実践はとても学びとなりました。単純ではない「読み」への道のりの為に意識すべきこと、対応のあり方、モチベーション、すごいですね。この先生方との連携を作ってこられた財団の成果にも感心しました。</li> <li>・まだ何も知らない状態ですが、業界の方に会えて、とても役立つ話が聞けました。ありがとうございました。大阪市立中央館の見学もさせていただきました。お世話になりました。</li> <li>・各障害別の事例、そして冒頭の障害の概念、現状を各講師わかりやすく説明して下さったので、とても興味深く見ることができました。そして民間である伊藤忠がこのような事業をしている事への驚きと共に、社会事業としてとらえる懐の深さを感じます。</li> <li>・いろいろな障害の子どもたちにどうマルチメディア DAISY を使っていか、実践を聞くことができ勉強になりました。子どものニーズに応じて、マルチメディア DAISY 等のバリアフリー資料を手渡していく「人」の存在の大切さを改めて再確認する機会となりました。</li> <li>・マルチメディア DAISY を寄贈いただいているのですが、「マルチメディア DAISY というものがあるというのを聞いたのですが、どんなものですか」「うちの孫は読書障害があるように思うのですが…」と言われた時に、サンプルでご覧いただいたくらいで有効に活用できていませんでした。実際にどのように使われているのか、事例をうかがえてよかったです。</li> </ul>

- ・普段、知る事のない話を色々聞けて良かった。便利で有益な物があっても、必要とする人に届ける人が大切だと分かった。障害は千差万別で、その人に合ったサービス等をすることが大事だと改めて感じた。
- ・図書館に勤務しておりますが、表面的な知識しか持ち合わせていませんでした。現場の状況など、生の声が聞け、とても勉強になりました。まずは知ることができてよかったと思います。
- ・DAISY の使い方、使う子どもたちに合わせて、その子なりの柔軟な使い方をできればな…とあらためて思いました。
- ・普及の課題の検証や活用事例の報告が増えたことがわかった。具体的な活用のされ方がイメージできた。
- ・DAISY 図書が手元にあるのですが、よくわからず活用できずにいました。今年は図書館に関わる機会を得たので、今回じっくり勉強してみたいと思い参加しました。私の学校図書館を楽しめるようにするアイデアをたくさんいただいたのが大きな収穫でした。
- ・どんな子にも読書の機会が大切で、その環境を作れば、子どもたちが自分から求めるのだと感じました。読書をする中で、その子の意欲、自主性をのばせることはすばらしいこと、マルチメディア DAISY もとり入れ、その子その子にあった可能性が広がればいいですね。私も考え方を広げようと思いました。
- ・障害種を越えたいろいろな情報を知ることができました。
- ・読書バリアフリーについては勉強をはじめたばかりで、貴重な話や資料、大変参考になりました。
- ・読むことを誰にでも提供できる方法を考えています。その一方略を知ることができました。
- ・DAISY 教科書の存在を初めて知りました。学校現場で活用できると思います。
- ・この 4 月から初めて支援学校の学校司書として勤務することになりました。高校図書館が長かったため、とにかく右も左もわからない状態のところこの研究会の案内をいただき、喜んで参加しました。まだまだ勉強不足のところばかりですので、このような会がある事は本当にありがたいです。
- ・体験、実践上でのお話を聞かせていただいて、知らなかったことも多々、そうだろうと共感することも…。DAISY を自分のペースで使った子どもの話は、皆自由に、自分のペースで自分の時間で（身体の調子もあるでしょうが）使えて、応用がきいていいなと思いました。ただでさえ、不自由な身であるならば…なおさら自由に使えれば楽しいだろうと思いました。
- ・各障害種別の取り組みを聞かせていただくことができて良かったです。学校に届いている DAISY 図書を届けて下さっている財団の方たちの話を直接聞くことができたことも良かったです。大変勉強になりました。
- ・マルチメディア DAISY が、現場で実際にどう効果を示すのかが分かって良かった。バリアフリー資料の中で、これまで知らなかったことがあり、新たな情報が得られた。
- ・たくさんの資料を手にとってじっくり見ることができたので、良かったです。
- ・内容が豊富であり、学ぶべきことが多くあった。
- ・特別支援学級を受け持っていますが、マルチメディア DAISY 図書を是非利用していきたいと思いました。「障害があるから無理でなく、合理的配慮により読書の喜び、情報の保障をしていかなければならない」という言葉が心に残りました。現場からの話もいろいろ聞けて良かったです。また、職場でも広げていきたいと思います。
- ・午前中に読書スタイルの多様性とそれに対する「合理的配慮」がどれだけ進んでいるかという現状を知ることができました。午後から 3 つの学校の実践を聞いて、障害の種別を越えてすぐれた読書教材がマルチメディア DAISY なのだとわかりました。
- ・はじめて DAISY 図書について学ぶ機会があり、実践例も教えていただいたので、とても勉強になりました。
- ・今年度学校図書館司書としての校務分掌も担当するようになったものの、暗中模索の毎日でしたが、児島先生のご実践から、やってみたいと思うことをいくつも学びました。今年度も贈っていただいた DAISY の「わいわい文庫」も昨年度以上に活用できそうな予感がします。
- ・村瀬先生のご実践の中には、地域の学校（特別支援学級）でも大切にしなければならないことが山盛りでした。スラスラ音読していることと、理解できていることとは違う。逆に読めなくても（音読できなくても）内容理解できているということをもっともっと教員が知るべきだと思いました。DAISY がその子の生活を豊かにするきっかけになることも学ばせていただきました。
- ・野口先生のお話はバリアフリー資料の分類、可能性について、大変わかりやすくお話を伺うことができました。

- ・児島先生の図書館のお話は、様々な工夫をされているところにとっても感心し、参考になることがとても多かったです。
- ・松下先生のお話は経験豊かなところからのアプローチはとても温かく、またあまり盲弱視の話は聞くことがなかったので参考になりました。
- ・村瀬先生のお話は、経験豊かなところを、とても面白い切り口を、テンポ良い語り口でとても楽しく学ぶことができました。
- ・多くの実践例をわかりやすく説明。各先生の熱意が伝わってきた。来年度も楽しみです。
- ・障害別に事例をご説明いただいた点がとても参考になりました。また、マルチメディア DAISY 図書が、読みに障害のある人に万能とは限らない、ともかくまず使ってみてもらわないといけないという話が大変心に残りました。
- ・障害者サービス＝視覚障害者へのサービスだと思っていましたが、そうではないのだと知りました。来年4月から差別解消法が始まりますが、肢体不自由児や知的障害児の方々にも図書館を利用してもらえるよう準備できたらと思います。マルチメディア DAISY の可能性の大きさを初めて知ることができました。
- ・さまざまな障害についてのくわしい説明とともに、支援学校での実践が詳しくわかって、そして、各学校での DAISY での取り組み、評価がわかった。
- ・それぞれの特別支援学校での実勢事例が知れてとても良かった。
- ・未記入2

### やや満足の理由

- ・資料等情報をいただけたので、役に立った。しかし講座が経験談・感情論が多く感じ、もう少し、実践につながる具体例が欲しかった。
- ・話が聞きとりにくかった。村瀬先生の話が分かりやすかったです。
- ・講座の内容が分かりにくいものがあったが（聞きづらい）、初めて聞く内容もあり、とても興味深く聞かせてもらった。DAISY 図書がますます普及していけばとても素晴らしいと思う。
- ・野口先生の講義がわかりやすく、とてもよかったです。
- ・マルチメディア DAISY の活用事例をいろいろに聞く機会が得られ、とても勉強になりました。経年に事例を追いながら報告下さったこと、また DAISY の学習が子どもたちの中で、他の活用へとつながっていたこと、とてもよかったです。
- ・個人情報等で無理かもしれませんが、子どもたちの反応が分かる動画がもっとあれば良かったと思いました。保護者の方の感想も知りたいと思いました。
- ・現在小学校で勤務しておりますが、上手に読み書きできずに困っている児童が多くいます。一人ひとり実態や困りは違うと思いますが、たくさんの支援方法、実践を聞くことができよかったです。
- ・実践例についてもう少しつっこんだものが欲しかった。資料、本の活用について子どもたちは学校以外の場（家庭や社会において）でどのようにしているか…など。
- ・さまざまな状況にあわせた使い方を知ることができた。
- ・3才から20才までのいろいろ障害のある子どもが来ている放課後等デイサービスです。そのいろいろな障害の子どもたちに少しでも読書が好きになってほしいと思って来ました。放課後の短い時間しかない中、話が専門的で…。帰ってスタッフと話し合いながら何とか工夫していきたいです。マルチメディア DAISY も使い方も検討していきたいです。
- ・肢体不自由児への具体的な活用の仕方の例を知ることができたから。
- ・障害のある子どもたちのための読書についてしっかり考えるよい機会となりました。
- ・マルチメディア DAISY の教材に興味が出てきました。
- ・学校職員ですが、校内で自作の電子図書を作っています。挿絵が動くなど楽しいものですが、作成となるととても大変です。恥ずかしながら DAISY 図書のことは知らなかったのですが、たくさんの図書があることがわかり、できたら校内の電子図書と一緒に楽しめたらと思いました。
- ・少し遠かった。
- ・子どもたちに読書の楽しさを味わってもらいたいと改めて感じました。

- ・今回は 2 回目で、はっきりした目的があったので理解しやすかったと思います。直接財団の方とお話できました。事例を知ること、DAISY を地域文庫として紹介する自信になります。学校ではなく文庫としてできることを少しずつやりながら、財団の方に直接教えていただきながらチャレンジしてみます。
- ・知的特支校の図書館での実践がとても参考になった。進んで読書する姿と DAISY 図書の有効性が結びついた。
- ・視覚特支学校での実践は DAISY の利用についてよくわからなかった。視機能訓練のソフト紹介がよかった。
- ・肢体不自由特支学校での実践では、いろいろな方法を組み合わせること、DAISY が自立へつながっていることに興味をもてた。
- ・具体的な事例を聞いて、イメージしやすくわかりやすかった。
- ・それぞれの立場からのお話、大変参考になりました。次は公共図書館で活用しているところのお話も聞きたいです。
- ・教育現場の読書バリアフリーの生の声が聴けました。公共図書館での読書バリアフリーを考える参考になりました。
- ・未記入 2

### やや不満の理由

- ・使用体験のない私にとって、理解を超える世界の話のように感じられた。ピンポイントで DAISY を使っている現場実況を聞きたかった。
- ・この研究会の主テーマである～電子図書（マルチメディア DAISY）は、特別支援を受ける子どもたちに読む喜びを伝えられるか～についてもっと掘り下げた提案（もっと多くの実践例〈ディスレクシア、視覚障害者にとってのデイジー等〉とその成果課題、習得過程、製作にあたっての課題 or 問題点、今後の展望など）をしてほしかった。実践例では良い成果ありという報告だが、なぜ広がらないのか。その点の追求と改善策、対策についての提案がほしかった。村瀬先生の提案はテーマに一番近く良かったが、実践の具体的映像や児童の学習の様子映像があったらもっと良かった。どのような教材を使ったか具体的に知らせしてほしい。
- ・事例研究についての内容が自分の立場からすると思っていたことと違っていた。DAISY については有効に使えばいいなと思います。

### 満足度未記入（理由記載のみ）

- ・視覚支援が必要な子どもに DAISY は本を読みやすくして欲しかった。読んでいるところが色でわかりやすくなっていることは、子どもにはとても助かると思います。ぜひ活用してみたいと思いました。
- ・多方面からの専門家の方の話が聞いてよかったです。去年もでしたが、専門の先生方の話はもちろんですが、財団のお二人が本当に一生懸命に開かれている会だと思っています。来年も来ます。がんばってください。

### 3. その他、お気づきの点がございましたら何でもお聞かせ下さい。

- ・パワーポイントの黒字に白抜き文字は大変見やすかったですが、資料は、白地に黒字のほうがメモを書き込みやすいです。
- ・質問の時間があらかじめ設定されているとよいと思いました。
- ・学校などで、Ver.BLUE だけでも図書の時間に読めればよいと思うので、学校に提案してみます。
- ・この 1 年をかけて学校図書館を使いやすく整備したいと思っているので、今後もこの勉強会や情報を活用させていただきます。
- ・今後もいろいろな学校の実践が聞ける場があるとありがたいです。
- ・パワーポイントの資料が発表に添ってあったので、話を聞くことに集中ができてよかったです。実践例のわいわい文庫活用術もあり、資料も充実していました。
- ・地元に戻るとまだまだ DAISY の認知度は低いです。できるだけ、学校の先生方に知っていただけるよう、声をかけていきたいと思っています。
- ・久しぶりに研究会に出て各分野でいろいろと研究が進んでいることを感じました。マルチメディア DAISY などの資料の実践や特別支援学校での取り組みなど、地道に積み上げられていることがよく分かりました。
- ・たくさんの楽しい DAISY 図書を製作していただきありがとうございます。

- ・伊藤忠記念財団は大変素晴らしい取り組みをされているということを知りました。自分も今後できる範囲でバリアフリー資料作りにたずさわっていければ…と思いました。
- ・鳥取大学附属特別支援学校のワーキンググループがすばらしかったです。自分で DAISY を見ながら側にいる支援者の人に自分の喜びを伝えている姿がとても心に残りました。わいわい文庫に対応する図書と分割 CD の整備を急ぎたいと思いました。村瀬先生の K 君の話が傑作でした。「自信を持たせる」のは DAISY のサポート力ですね。今夏の学校図書館近畿大会（大阪大会）のテーマは「ICT 時代における学校図書館」です。マルチメディア DAISY はぴったりですが、ご講演予定はありますか？
- ・今日学ばせていただいたことを元に、本に親しむ子どもが増えるようにいろいろ工夫していきます
- ・毎年、中央図書館での研究会はいつも勉強になっています。講師の先生も楽しみです。よろしくお願いします。
- ・私は図書館で勤務していますが、図書館でもまずは伝えること、情報提供からしていき、広めていきたいと思っています。まずは特集を組み、貸出につなげていきたいと思っています。
- ・スケジュール通りに発表者の発表時間は守ってほしい。
- ・紙、電子機器にこだわらずいろいろ試してみたいと思いました。
- ・本と読者との間に人が必要…はじめての言葉で、日頃実感していることをお話されましたが、仕事の場でボランティアの場で活かせるよい研究会でした。機会がありましたらぜひ京都でも開催してください。友人を誘ってまた参加させていただきます。毎年開講していただき感謝しております。
- ・これからも研究会があればうれしいです。図書館での実践も講演であるとうれしいです。
- ・DAISY はもはやボランティアで制作するものではないと思いました。
- ・いろいろな場所でやってほしい。その地域の啓蒙になるので。
- ・直接お話し、お願いも致しましたが、文庫として DAISY を紹介していきたいと考えています。蔵書が 1 冊（DAISY なら 1 組）だと貸出して試したり、実践してもらおうと、文庫で使えるのがなくなり、まず最低でも 2 組必要です。
- ・遠方からの参加で開始が少し早いので遅くしてもらえるとありがたい。また時間設定にも少し無理があると思うので、それぞれの発表の終了も時間通りにしていただけるとありがたい。
- ・勉強不足で恥ずかしいのですが、DAISY 図書が現在どのくらいあるのか、DAISY 図書への取り組みは伊藤忠記念財団のみなのか、ぜひ知りたいと思います。
- ・動画を取り入れたバリアフリー図書作成の開発も期待しています。
- ・障害のある子どもたちへの支援事業は大変貴重だと思います。貴社の事業に敬意を表します。今後の事業の発展を願っています。
- ・ありがとうございました。
- ・未記入 38